

令和7年度

事業計画及び収支予算書

公益財団法人長野県市町村振興協会

事業計画

当協会は、市町村振興宝くじの収益金等を活用し、県内市町村の振興・発展に資する事業を行ってまいります。

また、事業の実施にあたりましては、「事業等検討委員会」での協議や市町村の意見・要望を踏まえて、今後の協会運営に反映してまいります。

令和7年度の事業計画は次のとおりです。

I 公益目的事業

1 資金貸付事業

○ 定款第4条第1項第1号—市町村の災害時に緊急に必要な資金又は災害の防止や住民のために必要な施設の整備等に要する資金を低利又は無利子で貸し付ける事業

(1) 長期貸付は、地方債の発行にあたり県への届出若しくは同意又は許可（予定を含む。）を得た縁故債の中から対象事業、対象市町村を決定します。

なお、貸付方針により、協会資金の可能な範囲を超えた場合は、全国協会から資金を借り入れ、できる限り市町村の借入希望額に応じることとします。

【予算額】 3,000,000千円

(2) 短期貸付は、災害時にのみ貸付します。

(3) 貸付条件等は次のとおりです。

種類	条件	内 容								
長期 貸付	対 象 事 業	災害関連事業、一般単独事業及び教育・福祉施設等整備事業								
	貸 付 利 率	財政融資資金の貸付固定金利を基準とし、 ・当該金利が3.3%以上の場合、年3% ・当該金利が3.3%未満の場合は、貸付期間に応じて理事長が定める率								
		財政融資資金の貸付固定金利	当協会貸付利率							
		年3.3%以上の場合 ⇒	年3%							
		年0.7%以上3.3%未満の場合 ⇒	左記貸付固定金利のマイナス0.3%							
		年0.3%以上0.7%未満の場合 ⇒	年0.3%							
年0.3%未満の場合 ⇒	当該金利と同率 ただし、貸付利率の下限あり。									
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>貸付期間</th> <th>貸付利率下限</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10年以下</td> <td>年0.10%</td> </tr> <tr> <td>15年</td> <td>年0.14%</td> </tr> <tr> <td>20年</td> <td>年0.18%</td> </tr> </tbody> </table>	貸付期間	貸付利率下限	10年以下	年0.10%	15年	年0.14%	20年	年0.18%
貸付期間	貸付利率下限									
10年以下	年0.10%									
15年	年0.14%									
20年	年0.18%									
償 還 方 法	半年賦元金均等償還									
貸 付 期 間	20年（うち据置期間4年）、15年（うち据置期間3年） 10年（うち据置期間2年）、5年（うち据置期間1年）									
貸 付 日	令和7年5月26日（償還日に合わせ9月24日、3月24日貸付可能）									

種類	条件	内 容
短期貸付	対象事業	災害関連事業
	貸付利率	財政融資資金の貸付固定金利の満期一括償還5年以内の金利を基準とし、長期貸付の貸付利率の適用に同じ。 ただし、災害救助法の適用を受けた場合は、無利子
	償還方法	同一会計年度内に一括償還
	貸付日	随時

2 市町村振興宝くじ交付金の交付事業

○ 定款第4条第1項第2号—市町村振興宝くじ交付金を市町村に交付する事業

長野県から交付される下記宝くじの収益金を、地方財政法第32条の事業を行う市町村に対して交付します。交付額は、均等に配分する均等割25%と、市町村の人口数に応じて配分する人口割75%の合計額を交付します。

(単位：千円)

交付金の種類(財源)	交付内容	予算額
基金交付金 (サマージャンボ宝くじ等)	前年度(令和6年度)の宝くじ収益金のうち100分の60に相当する額を上限とし理事長が定める額を交付	280,000
市町村交付金 (ハロウィンジャンボ宝くじ等)	当年度(令和7年度)の宝くじ収益金(定期預金利息を含む)を全額交付	368,060

3 研修助成事業

○ 定款第4条第1項第3号—市町村の振興に資する事業を助成する事業 (市町村振興事業実施要綱第3条第1号)

市町村職員の資質向上と能力開発を目的とした長野県市町村職員研修センターの事業に対し助成を行います。

【予算額】 52,933千円

(単位：千円)

内 容	予算額内訳
研修事業の運営費	47,483
海外派遣研修事業費	3,960
全国市町村国際文化研修所への研修参加事業費	1,490
合 計	52,933

4 市町村振興事業

○ 定款第4条第1項第3号—市町村の振興に資する事業を助成する事業

(1) 地域活動助成事業 (市町村振興事業実施要綱第3条第2号)

市町村の振興を図るため、自主的な住民のコミュニティ活動を促進し、地域の連帯感の醸成や自治意識の向上など、市町村振興・発展に寄与することを目的に、市町村が行う一般コミュニティ助成事業及び地域防災組織育成助成事業に対し助成を行います。

【予算額】 170,000千円

助成事業の種類	助成内容
一般コミュニティ助成事業	住民が自主的に行うコミュニティ活動の促進を図り、地域の連帯感に基づく自治意識を盛り上げることを目指すもので、コミュニティ活動に直接必要な設備等の整備に関する事業
地域防災組織育成助成事業	<p>ア 自主防災組織育成事業 一定地域の住民が当該地域を災害から守るために自主的に結成した組織又はその連合体が行う地域の防災活動に直接必要な設備等の整備に関する事業</p> <p>イ 消防団育成助成事業 地域防災のリーダーである消防団の装備の拡充を図るとともに、消防団の活動に対し地域住民から積極的な協力を得るために必要となる設備等の整備に関する事業</p> <p>ウ 女性防火クラブ育成助成事業 女性防火クラブなど主に家庭における初期消火活動、救出救護活動及び防火思想の高揚等に必要となる資器材等の整備に関する事業</p> <p>エ 幼年消防クラブ育成助成事業 幼年消防クラブの育成及び防火思想の普及啓発に必要な資器材等の整備に関する事業</p> <p>オ 女性消防隊育成助成事業 女性消防隊が行う初期消火活動、予防活動及び応急救護普及活動に必要な資機材の整備に関する事業</p> <p>カ 少年消防クラブ育成助成事業 将来の地域防災を担う人材の育成に資するため、少年消防クラブの消防防災実践活動に必要な資機材の整備に関する事業</p>

(2) 市町村振興助成事業 (市町村振興事業実施要綱第3条第3号)

市町村又は市町村が参画する団体等が行う事業のうち、市町村が共同して事業を行うことが効果的な事業の実施に対し助成を行います。

(単位：千円)

事業等【団体名】	予算額
信州首都圏総合活動拠点運営費支援事業 (令和6年度～令和10年度) 【長野県】	20,000
しあわせ信州観光キャンペーン実施事業 【信州キャンペーン実行委員会】	9,000
電子自治体推進事業 【長野県市町村自治振興組合】	40,000
圏1か月児健康診査業務導入に係る収納支払事務システム 改修事業 【長野県国民健康保険団体連合会】	1,188
合 計	70,188

(3) 市町村関係団体支援事業 (市町村振興事業実施要綱第3条第3号)

ア 市町村関係団体の運営に対する助成

市町村の関係団体等が行う市町村振興や地方自治の振興に係る活動等、その組織の運営に要する費用の一部に対し助成を行います。

(単位：千円)

団体名	予算額
長野県市長会	5,000
長野県町村会	6,000
長野県市議会議長会	2,500
長野県町村議会議長会	3,000
長野県都市監査委員会	1,000
長野県町村監査委員協議会	1,200
長野県市町村自治振興組合	10,000
合 計	28,700

イ 市町村関係団体が行う事業等への助成

市町村の関係団体等が行う市町村振興に係る活動等、その組織が実施する事業に対し助成を行います。

(単位：千円)

事業等	【団体名】	予算額
「信州自治」発行支援事業	【信州自治研究会】	1,450
(一財)地域活性化センターに対する市町村の年会費	【長野県市長会・長野県町村会】	6,720
いのちの電話相談事業	【社会福祉法人長野いのちの電話】	800
合 計		8,970

5 調査研究・情報提供事業

○ 定款第4条第1項第4号一市町村の振興に資する情報の収集、調査研究及び市町村等への提供を行う事業

(1) 調査研究事業

市町村関係の事務事業に対する調査研究のための費用等を負担します。

(単位：千円)

内 容	予算額
市長会・町村会合同会議等	60
合 計	60

(2) 情報提供事業

行財政資料を発行し市町村等に提供します。

(単位：千円)

内 容	予算額
長野県市町村ハンドブック	850
合 計	850

※「長野県市町村ハンドブック」は冊子で発行するほか、電子版でホームページに掲載

※「長野県市町村財政のすがた」、「地域づくりハンドブック」、「地方債の実務ガイド」は電子版でホームページに掲載します。

II その他

1 広報宣伝

(1) 宝くじ（サマージャンボ、ハロウィンジャンボ宝くじ及びクイックワン）の 広報

市町村振興宝くじの販売促進を図るため、次のとおり広報宣伝活動及び売上向上に向け市町村の協力を得て販売促進活動を行います。

内 容	サマージャンボ宝くじ	ハロウィンジャンボ宝くじ	クイックワン 8月・9月発売回号	
			8月	9月
発 売 額	900億円	510億円	28.5億円	23億円
発 売 期 間	R7.7.11～8.11（32日間）	R7.9.19～10.19（31日間）	8月	9月
広 報 宣 伝	<ul style="list-style-type: none">・ポスターの配布・タウン情報誌への広告・信州自治（5・6月合併号、7月号）・ポケットティッシュの配布・新SNSへの投稿・市町村独自広報、売場周知（広報誌、HP、有線放送等）の協力依頼	<ul style="list-style-type: none">・ポスターの配布・懸垂幕・信州自治（8・9月合併号）・市町村独自広報、売場周知（広報誌、HP、有線放送等）の協力依頼	・信州自治（7月号、10月号）	
予 算 額	2,250千円	50千円	40千円	

(2) 宝くじ公式サイトPR広報

SNS アカウントを運営して宝くじを PR することについて、受託銀行等であるみずほ銀行、一般財団法人全国市町村振興協会と協力し、販売促進活動を行います。

2 ホームページの活用

HPにより事業概要をPRするとともに、財務状況の開示を行います。

収 支 予 算 書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位：千円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	1	1	0
基本財産受取利息	1	1	0
特定資産運用益	11,510	8,845	2,665
基金積立資産受取利息	11,450	8,840	2,610
ハウジングバンク等交付金受取利息	60	5	55
貸付事業収益	52,062	39,312	12,750
貸付金受取利息	52,062	39,312	12,750
受取補助金等	1,011,750	1,071,251	△ 59,501
受取サマージバンク等交付金振替額	343,700	356,400	△ 12,700
受取サマージバンク等交付金振替額(取崩額)	297,899	326,900	△ 29,001
受取ハウジングバンク等交付金	368,000	387,000	△ 19,000
受取全国協会等助成金	2,150	950	1,200
受取全国協会災害支援金	1	1	0
雑収益	112	4	108
受取利息	110	2	108
雑収益	2	2	0
経常収益計	1,075,435	1,119,413	△ 43,978
(2) 経常費用			
事業費	995,687	1,039,894	△ 44,207
人件費負担金	13,274	10,132	3,142
会議費	60	60	0
通信運搬費	230	230	0
印刷製本費	850	850	0
賃借料	30	30	0
委託費	200	200	0
支払手数料	200	200	0
雑費	20	20	0
支払助成金(研修助成事業)	52,933	56,390	△ 3,457
支払助成金(地域活動助成事業)	170,000	180,000	△ 10,000
支払助成金(市町村振興助成事業)	70,188	74,000	△ 3,812
支払助成金(市町村関係団体支援事業)	37,670	38,030	△ 360
支払基金交付金(サマージバンク等)	280,000	290,000	△ 10,000
支払市町村交付金(ハウジングバンク等)	368,060	387,005	△ 18,945
支払利息	1,971	2,746	△ 775
災害支援金	1	1	0
管理費	79,748	79,519	229
人件費負担金	8,848	6,754	2,094
会議費	200	500	△ 300
旅費交通費	470	470	0

科 目	当年度	前年度	増減
通信運搬費	110	110	0
消耗品費	150	150	0
印刷製本費	50	50	0
賃借料	207	207	0
委託費	245	253	△ 8
支払報酬	440	440	0
租税公課	110	110	0
支払手数料	70	70	0
交際費	30	30	0
共通経費負担金	2,728	2,735	△ 7
支払納付金	63,700	66,400	△ 2,700
広報宣伝費	2,340	1,190	1,150
雑費	50	50	0
経常費用計	1,075,435	1,119,413	△ 43,978
当期経常増減額	0	0	0
2 経常外増減の部			
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	320,042	320,042	0
一般正味財産期末残高	320,042	320,042	0
II 指定正味財産増減の部			0
受取サマージャンボ等交付金	637,000	664,000	△ 27,000
一般正味財産への振替額	△ 641,599	△ 683,300	41,701
内 基金交付金・納付金分	△ 343,700	△ 356,400	12,700
事業充当のため取崩	△ 297,899	△ 326,900	29,001
当期指定正味財産増減額	△ 4,599	△ 19,300	14,701
指定正味財産期首残高	20,690,243	20,714,280	△ 24,037
指定正味財産期末残高	20,685,644	20,694,980	△ 9,336
III 正味財産期末残高	21,005,686	21,015,022	△ 9,336

(注)

○ 弾力条項

次の表の経常収益の欄に掲げる科目に係る金額が、予算額に比して増加するときは、その増加した金額の範囲内において、経常費用の欄に掲げる科目について支出を行うことができる。

一般正味財産増減の部

経常収益	経常費用
ハロウィンジャンボ等交付金受取利息	支払市町村交付金
受取ハロウィンジャンボ等交付金	
貸付金受取利息	支払利息
受取サマージャンボ等交付金振替額	支払納付金

指定正味財産増減の部

収 益	費 用
受取サマージャンボ等交付金	一般正味財産への振替額

収支予算書内訳表

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位:千円)

科 目	公益目的事業会計 市町村振興支援事業	法人会計	内部取引消去	合 計
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	1	0		1
基本財産受取利息	1			1
特定資産運用益	11,510	0		11,510
基金積立資産受取利息	11,450			11,450
ハウジング・バンク等交付金受取利息	60			60
貸付事業収益	37,975	14,087		52,062
貸付金受取利息	37,975	14,087		52,062
受取補助金等	946,100	65,650		1,011,750
受取サマージャンボ等交付金振替額	280,000	63,700		343,700
受取サマージャンボ等交付金振替額(取崩額)	297,899			297,899
受取ハウジング・バンク等交付金	368,000			368,000
受取全国協会等助成金	200	1,950		2,150
受取全国協会災害支援金	1			1
雑収益	101	11		112
受取利息	100	10		110
雑収益	1	1		2
経常収益計	995,687	79,748		1,075,435
(2) 経常費用				
事業費	995,687	0		995,687
人件費負担金	13,274			13,274
会議費	60			60
通信運搬費	230			230
印刷製本費	850			850
賃借料	30			30
委託費	200			200
支払手数料	200			200
雑費	20			20
支払助成金(研修助成事業)	52,933			52,933
支払助成金(地域活動助成事業)	170,000			170,000
支払助成金(市町村振興助成事業)	70,188			70,188
支払助成金(市町村関係団体支援事業)	37,670			37,670
支払基金交付金(サマージャンボ等)	280,000			280,000
支払市町村交付金(ハウジング・バンク等)	368,060			368,060
支払利息	1,971			1,971
災害支援金	1			1
管理費	0	79,748		79,748
人件費負担金		8,848		8,848
会議費		200		200
旅費交通費		470		470
通信運搬費		110		110
消耗品費		150		150
印刷製本費		50		50
賃借料		207		207
委託費		245		245
支払報酬		440		440
租税公課		110		110
支払手数料		70		70
交際費		30		30
共通経費負担金		2,728		2,728
支払納付金		63,700		63,700
広報宣伝費		2,340		2,340
雑費		50		50
経常費用計	995,687	79,748		1,075,435
当期経常増減額	0	0		0
2 経常外増減の部				
当期経常外増減額	0	0		0
当期一般正味財産増減額	0	0		0
一般正味財産期首残高	320,042			320,042
一般正味財産期末残高	320,042			320,042
II 指定正味財産増減の部				
受取サマージャンボ等交付金	573,300	63,700		637,000
一般正味財産への振替額	△ 577,899	△ 63,700		△ 641,599
内 基金交付金・納付金分	△ 280,000	△ 63,700		△ 343,700
事業費充当のため取崩	△ 297,899	0		△ 297,899
当期指定正味財産増減額	△ 4,599	0		△ 4,599
指定正味財産期首残高	20,690,243	0		20,690,243
指定正味財産期末残高	20,685,644	0		20,685,644
III 正味財産期末残高	21,005,686			21,005,686

資金調達及び設備投資等の見込み

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

1 資金調達の見込み

当年度における借入予定 なし

2 設備投資の見込み

設備投資の予定 なし

3 その他(特定資産等の収支見込み)

(単位：千円)

科 目	公益目的事業会計	備 考
収入の部		
貸付事業収入	2,758,787	
短期貸付金償還収入	1	
長期貸付金償還収入	2,758,786	
借入金収入	0	
長期借入金収入	0	全国協会
特定資産取崩収入	3,000,001	指定正味財産
基金積立資産取崩収入	3,000,001	短期・長期貸付に充てる
収入計(A)	5,758,788	
支出の部		
貸付金支出	3,000,001	
短期貸付金支出	1	
長期貸付金支出	3,000,000	
借入金返済金支出	232,250	全国協会22.28億円の借入金
長期借入金返済支出	232,250	に係る返済
特定資産支出	2,526,537	指定正味財産
基金積立資産支出	2,526,537	償還金の内協会資金の積立
支出計(B)	5,758,788	
(A) - (B)	0	